OMS 取扱注意事項

※本製品を取扱う場合、必ず付属の取扱説明書をお読みいただき、十分にご理解の上、お取扱いください。

●安全に関する注意事項（用語説明）

危険 …死亡や重大な傷害となる差し迫った危険な状態を想定されるもの。
警告 …死亡や重大な傷害となる潜在的に危険な状態を想定されるもの。
注意 …重大には至らない傷害となる潜在的に危険な状態、または機械の損傷のみを生じる危険な状態を想定されるもの。

Ⅰ．一般的注意事項

危険 ①決められた仕様（カタログ、仕様書、取扱説明書、注意銘板）以外で使用しないでください。
危険 ②爆発性状況の中では絶対に使用しないでください。
危険 ③本製品の分解や改造を絶対に行わないでください。
危険 ④安全に関する法規や規格（労働安全衛生法、消防法、ＪＩＳ）を必ず守ってください。
警告 ⑤異常発生時は直ちに運転を中止し、原因究明の上、適切な処置を行ってください。
注意 ⑥本製品には乗らないでください。製品には物を置かないでください。

Ⅱ．運搬時の注意事項

危険 ①本製品を吊り上げる場合は、重量を確認の上、必ず取扱説明書をご確認の上、適切な位置に玉掛けをして作業を行ってください。
警告 ②本製品を吊り上げて運搬する場合は、絶対に近づかないでください。
注意 ③本製品運搬時は、転倒防止を確実に行ってください。

Ⅲ．据付時の注意事項

警告 ①本製品は、剛性のある水平な場所に、確実に固定してご使用ください。
警告 ②本製品の移動は安全を確認しながらゆっくり行ってください。重量物のため、慣性力により重大な衝突事故が起こる危険があります。
警告 ③本製品の吸込量を調整する場合は、必ず電源を切ってください。内部に回転部分があり、重大な傷害が発生する可能性があります。保全担当者以外は、吸込量の調整を行わないでください。
注意 ④切削液は装置の仕様により油性対応、水溶性対応と異なります。ご確認の上、ご使用ください。また、非対応の切削液をご使用の場合はろ過精度が低下する原因となります。
注意 ⑤ミストの吸込温度は、50℃以下でご使用ください。異常な温度上昇は、やけどや火災の恐れがあります。

Ⅳ．配管及び配線時の注意事項

危険 ①専門知識のある人が行ってください。
危険 ②電源の結線は、取扱説明書を確認して行ってください。
危険 ③アースは、確実に取付けてください。
注意 ④元電源には、必ず本製品の容量に見合った専用ブレーカー（配線用遮断器）を取付けてください。

Ⅴ．試運転時の注意事項

注意 ①試運転前に主機の安全状態（動作しないこと）を確認する。
注意 ②主機との配管・電気配線が正しいこと、及び各接続部に緩みがないことを確認する。

Ⅵ．運転時の注意事項

危険 ①水や各種液体を本製品にかけないでください。
警告 ②本製品の隙間に指や異物を絶対に入れないでください。

Ⅶ．保守・点検時の注意事項

危険 ①電源切断後、２分間は作業を行わないでください。
危険 ②本製品のカバーを開けた状態で運転を行わないでください。回転部に巻き込まれ重大な傷害が生じる危険があります。
注意 ③本製品の保守・点検・清掃を行う場合は、手袋や保護メガネをなどの保護具をつけて行ってください。
注意 ④本製品のフィルターは、定期的に清掃、または交換を行ってください。
注意 ⑤日常的な取扱・点検保守は、本製品を取り扱う作業者が行ってください。

Ⅷ．安全操作上の注意事項

注意 ①取扱説明書を十分理解したうえで、運転を行なってください。
注意 ②カバーを外して運転しないでください。
注意 ③機械電気の改造をしないでください。
注意 ④警告ラベルを取り外さないでください。